

第2回 瀬戸内まなび塾の様子

1 開催について

(1) 開催日時 平成28年7月1日(金) 18:30~20:30

(2) 開催日程

①協議・演習「めあてについて考えよう ~つながりを大切に~」

講師 瀬戸内市教育委員会指導主事(総括主幹) 木村 正徳

瀬戸内市立邑久中学校 指導教諭 渡邊 裕

(3) 参加者市内小・中学校に勤務する先生方21名参加

2 活動の様子

小学校理科の学習指導案をもとに、「つながりを大切にして、めあてを考えることができる」ことを目標に掲げ、異校種のグループで意見を交換し、熱心に協議しました。



「本時の目標」、「目指す児童生徒の姿」、「本時のまとめ」、「本時のめあて」、それぞれが関連させ設定することが大切であることを確認しました。



3 参加者の感想

●学校で「実践」はたくさんできるが、独りよがりの考え・知識なので、不安を抱えたまま授業をしています。このように教えてもらえる、話し合える場を設けていただけるととてもありがたいです。目標(めあて)を考えるのはとても難しいですが、生徒の理解につながると思うとがんばれます。今日教えていただいたことを生かしてがんばります。

●授業準備をするうえで、めあての設定はいつも悩んでいます。本日、校種や教科の違う先生方の意見を聞きながら、めあてを考えていくことができ、本当に貴重な体験ができたなあと思います。また、ワークシートのイメージや、めあての設定の時間のかけ方や方法など、小学校や中学校でのギャップを知ることができて勉強になりました。中学校ではどんな力をつけるべきか、小学校とのギャップを知ることによって改めて考えることができました。